教え合い、協働し合う授業（対話型の授業）の推進 ・タブレット端末の日常的・効果的な活用 ・AIドリル等を活用した学習内容の基礎・基本の定着 ・家庭学習の手引きを利用した学習習慣の確立 ・朝読書、読み聞かせ活動の充実 ・図書主任と図書館サポーター、図書委員会との連携 ・年間貸出冊数の目標値設定 ・小中一貫教育の推進(共通理解事項の実践、相互授業参観、合同授業研究会、乗り入れ授業の実施)	授業は、わかりやすいですか。	3.5	夫・改善ができましたか。	3.1	工夫ができていると思いますか。	2.9	3.7	・ 児童の自己評価が高いことは喜ばしいことである 果だと考えられる。 ・ 文字を正確にそして丁寧に書く習慣を身に付けさ ・ 受動的な児童へのフォローが少し気になりました。 ・ 児童の評価と保護者の評価に違いがみられるが保 きると考える。 ・ 先生たちがAI機器を使い、授業を展開され、児童 業にも楽しそうに参加している。 ・ ICTを活用した児童が主役の授業づくりに向けて します。児童が自分で考え、自分の答えを持てるよう ・ 読書量の向上については意欲が見られ、ボランテ とに感謝しております。 **①ICT活用能力を高めるとともに児童の書** **②学力の２極化の原因をさぐり、すべて** **のできる取組を推進する。** **③児童の「ひなたの学び」をめざす教師** **いての研修を深める。**
	学習したことがしっかり身に付きましたか。	3.3	児童は、基礎的・基本的な学力が身に付きましたか。	3	学校は、お子様に学年に応じた学力を身に付けさせたと思いますか。	3.1	3	
	家庭学習（宿題や自学など）ができていますか。	3.5	児童は、家庭学習の習慣が身に付きましたか。	2.8	学校は、家庭学習を勧め、児童が自主的に取り組むよう指導していると思いますか。	3	3	
	たくさん本を読むことができましたか。	3	児童の読書量を向上させるための指導を行いましたか。	3.3	学校は、読書量を向上させるための指導ができていると思いますか。	3.1	3.3	
・自己肯定感の醸成…キャリア教育の充実、特別活動・総合的な学習の時間等の体験活動の工夫、人権教育の推進 ・基本的な生活習慣の指導の徹底 ・ユニバーサルデザイン化 ・校内特別支援委員会における支援の方策の具体化 ・異学年交流の推進 ・ボランティア活動、美化活動の推進 ・学校安全計画・安全管理アクションプラン	学校は楽しいですか。	3.5	児童は、学校が楽しいと感じていると思いますか。	3.1	お子様は、楽しく学校生活を送っていると思いますか。	3.3	3.8	・ 学校が楽しい、が去年に引き続き3.5というのは「 力の結果と思います。 ・ 学校へ行くと、児童から積極的に挨拶をしてくれる ・ 保護者の役割に努めることで、徳育は向上できる ・ 特にあいさつについては、あいさつの必要性や意 うに感じる（朝の見守りから）あいさつ運動の工夫や と考える。 ・ ほぼ全員の児童が「学校が楽しい」と答えている ・ あいさつ運動で立っているとき、あいさつをせず、 す。 ・ 全体を通して、児童の評価が高いことは、学校が楽 ている証拠だと思う。一方で、教員・保護者の3を切る 期待します。 **①あいさつについては、目指す児童像の** **関連付けて、年度当初に一斉に指導をす** **を児童の活動に位置付けるなど習慣化を** **②廊下歩行やはきもの並べも目に見える** **るとともに児童の変容をとらえ称賛する**
	「あいさつ、廊下歩行、履き物並べ」ができていますか。	3.2	「あいさつ、廊下歩行、履き物並べ」の指導ができましたか。	2.8	学校は、「あいさつ、廊下歩行、履き物並べ」の指導ができていると思いますか。	2.8	3.2	
	きまりを守ったり、お友だちに優しくしたりなど、正しい行いができていますか。	3.5	児童には、社会的なマナーや思いやりの心が育っていますか。	3	学校は、社会的なマナーや思いやりの心を育んでいると思いますか。	3	3.4	
	自分の命を守るために安全に行動することができていますか。	3.7	命を大切にし、安全に行動する児童を育成するための指導ができていますか。	3.3	学校は、命を大切にし、安全に行動する児童を育成するための指導ができていると思いますか。	3.1	3.6	
・体育指導の充実(運動量の確保) ・体力向上月間・週間の具体的な取組の推進 ・外遊びの奨励 ・「早寝・早起き・朝ごはん」の啓発と具体的推進 ・食育の推進(学校給食の指導の充実と「弁当の日」の工夫) ・SNS やゲーム等のルールの定着	「早寝、早起き、朝ご飯」がしっかりできていますか。	3.3	「早寝、早起き、朝ご飯」の啓発・推進を図っていますか。	2.8	学校は、「早寝、早起き、朝ご飯」の啓発・推進を図っていると思いますか。	3.1	3	・ 家庭内のことについては分からない面がありますが なっていることが分かります。すばらしい感動を受けま ・ 児童が主体的に体育学習や体力向上に取り組め ・ 児童の評価は尊重すべきと思う。保護者も趣旨を理 待できる。 ・ SNSについて、世界の潮流はすでに先進しており、 こってからでは遅くなる。保護者や地域とも連携し、学 ・ タブレット利用については、保護者の不安が募るよ への意欲の向上にもつながっていく様子も見られるの と思っている。 ・ 教員はもっと自信もっていい。これまでやってきたこ **① タブレット持ち帰りの際には、利用** **ように工夫するなど、児童のタブレット** **促し、学校家庭共通認識のもと指導をし** **② 遅刻する児童が多いという状況を鑑** **ん」の実践を保護者と連携していくため** **する。**
	体育の授業や昼休みの外遊びに進んで参加し、体力を伸ばそうとしていますか。	3.5	体育指導の工夫や戸外遊びの奨励など、体力の向上を図る手立てをとっていますか。	3	学校は、体力を向上させるような指導の充実を図っていると思いますか。	3	3.3	
	「親子料理」「弁当の日」に取り組むことができましたか。	3.5	「親子料理」「弁当の日」等の「食に関する指導」ができていますか。	2.8	学校は、「食に関する指導」ができていると思いますか。	3	3	
	タブレット利用のきまりを守って使えていますか。	3.6	タブレット利用についての指導を児童の発達段階に応じて行っていますか。	3	学校は、タブレット利用についての指導の充実を図っていると思いますか。	3.1	3.3	
・学校便り、各種便りの発行、HPの常時更新 ・地域人材の活用と各種事業の積極的な推進 ・PTA・学校運営協議会との連携による教育活動の推進 (キッズワークショップ・読み聞かせ・家庭科ミシン補助等)	地域の学習や地域の方とのふれあいを通して、地域の良さを見つけることができましたか。	3.2	地域の素材や人材を積極的に活用していますか。	2.9	学校は、地域の素材や人材を積極的に活用していると思いますか。	3.1	3.6	・ ｷｯｽﾞﾜｰｸｼｮｯﾌﾟ、地域祭りへの積極的な参加活動な ・ 学校運営協議会での先生方との熟議は、学校と地 有意義であった。 ・ 東小ブログが、よく更新されていて、学校の様子を ・ ふるさとづくりは、地域の環境づくりも必要と考える 域でのふるさとづくりは難しい。対策が必要と思う。 ・地区の行事に毎回多くの児童が参加してくれていま ・ 学校の主役は教師です。先生方がわくわくする気持 地域としてできること、例えばボランティアから、さらに ればとも思います。地域の資源をもっともっと活用して
	進んで地域の行事などに参加することができましたか。	3.2	通信やホームページ等で学校の教育活動を地域や保護者に発信していますか。	3.2	学校は、紙面やホームページ等で学校の教育活動を地域や保護者に発信していると思いますか。	3	3.8	